

第2章 演習問題1(解答)

第 1 問テーマ

第10期

実績区分

会計システム等

→

期首実績残高（BS等）登録

→

BS等_実績元帳（前期繰越）

第 2 章 演習問題 1 P 41 ～ P 45

会計システム・基幹システム 第10期 期首実績残高
の 実績BS等残高が下記の数値だった場合

会計システム	実績期首残高	現金預金	借方	AA①	95,000	千円
		売掛金	借方	AB①	55,000	千円
		未払消費税等	貸方	AD①	5,000	千円
		資本金	貸方	AF①	100,000	千円
		繰越利益剰余金	貸方	AG①	45,000	千円
資金管理システム	実績期首残高	繰越資金	借方	DA①	95,000	千円
人事管理システム	実績期首残高	人員数	借方	ED①	9	人

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）
入力画面 期首残高登録

第 2 章 P 42

種類	科目	貸借	回答NO	実績残高	数量単位
BS数値	現金預金	借方	1	95,000	千円
BS数値	売掛金	借方	2	55,000	千円
BS数値	未払消費税等	貸方	3	5,000	千円
BS数値	資本金	貸方	4	100,000	千円
BS数値	繰越利益剰余金	貸方	5	45,000	千円
BS型資金数値	繰越資金	借方	6	95,000	千円
BS型非会計数値	人員数	借方	7	9	人

B S 実績元帳（4月） 第 2 章 P 43

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_現金預金 借方 ... AA

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			8	95,000

B S 実績元帳（4月） 第 2 章 P 43

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_売掛金 借方 ... AB

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			9	55,000

B S 実績元帳（4月） 第 2 章 P 43

予算会計システム 第10期 実績区分（期首残高）

科 目 BS_未払消費税等 貸方 ... AD

					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			10	5,000

第2章 演習問題1(解答)

		BS	実績元帳（4月）		第2章	P	44
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）			
科目		BS_資本金	貸方	…	AF		
						単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高		
4/1	実績	前期繰越			11	100,000	

		BS	実績元帳（4月）		第2章	P	44
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）			
科目		BS_繰越利益剰余金	貸方	…	AG		
						単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高		
4/1	実績	前期繰越			12	45,000	

		資金	実績元帳（4月）		第2章	P	44
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）			
科目		資金_繰越資金	借方	…	DA		
						単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高		
4/1	実績	前期繰越			13	95,000	

		KPI（非会計）	実績元帳（4月）		第2章	P	45
		予算会計システム	第10期	実績区分（期首残高）			
科目		KPI_人員数	借方	…	ED		
						単位	人
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高		
4/1	実績	前期繰越			14	9	

第2章 演習問題2(解答)

第2問テーマ

第10期

実績区分

会計システム等 → 外部連携機能 → PLBS等_実績仕訳 → PLBS等_実績元帳【経過月4～12月】

第 2 章 演習問題 2 - 1 P 46 ～ P 54

会計システム 第10期 月次実績仕訳一覧
の エクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L列	O列	
システム	日付	伝票NO	借方科目NO	借方金額	貸方科目NO	貸方金額	摘 要
		NOは省略		千円	NOは省略		千円
会計システム	4/30	1	売掛金	44,000	売上高	40,000	4月分売上高計上
					仮受消費税等	4,000	
会計システム	4/30	2	現金預金	22,000	売掛金	22,000	前年度2月分売掛金回収
会計システム	5/31	1	売掛金	44,000	売上高	40,000	5月分売上高計上
					仮受消費税等	4,000	
会計システム	5/31	2	現金預金	33,000	売掛金	33,000	前年度3月分売掛金回収
会計システム	5/31	3	未払消費税等	5,000	現金預金	5,000	前年度未払消費税等の納付

下記の予算会計システムの実績区分の実績仕訳の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（4月・5月）
入力画面 外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_会計システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	仮払消費税等→未払消費税等
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	仮受消費税等→未払消費税等
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 2 章 P 48

BSPL_実績仕訳		4月売上高40,000千円の4/30計上						
					単位		千円	
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
4/30	1	BS_売掛金	2	44,000	3	PL_売上高	4	40,000
					5	BS_未払消費税等	6	4,000
		借方合計	7	44,000		貸方合計	8	44,000

注：仮受消費税等は仮払消費税等と自動相殺させるために、「未払消費税等」科目を用いる。
消費税率10%とする。以下同じ。

書籍対応頁 第 2 章 P 49

BS_実績仕訳		前年度の2月売掛金の4/30回収 22,000千円						
					単位		千円	
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
4/30	9	BS_現金預金	10	22,000	11	BS_売掛金	12	22,000
	借方合計		13	22,000	貸方合計		14	22,000

書籍対応頁 第 2 章 P 49

BSPL_実績仕訳		5月売上高40,000千円の5/31計上						
					単位		千円	
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
5/31	15	BS_売掛金	16	44,000	17	PL_売上高	18	40,000
					19	BS_未払消費税等	20	4,000
		借方合計	21	44,000		貸方合計	22	44,000

第2章 演習問題2(解答)

書籍対応頁

第

2

章

P

49

BS_実績仕訳

前年度の3月売掛金33,000千円の5/31回収

						単位	千円	
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
5/31	23	BS_現金預金	24	33,000	25	BS_売掛金	26	33,000
	借方合計		27	33,000	貸方合計		28	33,000

書籍対応頁

第

2

章

P

49

BS_実績仕訳

前年度未払消費税等5,000千円の5/31納付

						単位	千円	
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
5/31	29	BS_未払消費税等	30	5,000	31	BS_現金預金	32	5,000
	借方合計		33	5,000	貸方合計		34	5,000

書籍対応頁

P

50

B S

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

BS_現金預金

借方

…

AA

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高	
4/1	実績	前期繰越					35	95,000
4/30	実績	BS_売掛金	36	22,000			37	117,000
5/31	実績	BS_売掛金	38	33,000			39	150,000
5/31	実績	BS_未払消費税等			40	5,000	41	145,000
…略…								
12/31	実績	BS_売掛金		44,000				453,000

←第1問より

← 第1問より

書籍対応頁

P

51

B S

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

BS_売掛金

借方

…

AB

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高	
4/1	実績	前期繰越					42	55,000
4/30	実績	諸口(売上高等)	43	44,000			44	99,000
4/30	実績	BS_現金預金			45	22,000	46	77,000
5/31	実績	諸口(売上高等)	47	44,000			48	121,000
5/31	実績	BS_現金預金			49	33,000	50	88,000
…略…								
12/31	実績	BS_現金預金				44,000		88,000

← 第1問より

書籍対応頁

P

52

B S

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

BS_未払消費税等

貸方

...

AD

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			51 5,000
4/30	実績	BS_売掛金		52 4,000	53 9,000
5/31	実績	BS_売掛金		54 4,000	55 13,000
5/31	実績	BS_現金預金	56 5,000		57 8,000
...略...					
12/31	実績	BS_売掛金		4,000	36,000

← 第1問より

第2章 演習問題2(解答)

書籍対応頁 P 52

BS

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

BS_資本金

貸方

...

AF

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			58	100,000

←第1問より

書籍対応頁 第 2 章 P 53

BSPL_実績仕訳		4 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替									
		単位					千円				
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額			
59	4/30	60	PL_売上高	61	40,000	62	PL_月次純利益	63	40,000		
		64	PL_月次純利益	65	40,000	66	BS_繰越利益剰余金	67	40,000		
		借方合計		68	80,000	貸方合計		69	80,000		

書籍対応頁 第 2 章 P 54

BSPL_実績仕訳		5 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替									
		単位					千円				
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額			
70	5/31	71	PL_売上高	72	40,000	73	PL_月次純利益	74	40,000		
		75	PL_月次純利益	76	40,000	77	BS_繰越利益剰余金	78	40,000		
		借方合計		79	80,000	貸方合計		80	80,000		

書籍対応頁 第 2 章 P 53

BS

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

BS_繰越利益剰余金

貸方

...

AG

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越			81	45,000
4/30	実績	PL_月次純利益		82 40,000	83	85,000
5/31	実績	PL_月次純利益		84 40,000	85	125,000

…略…

12/31	実績	PL_月次純利益		40,000		405,000
-------	----	----------	--	--------	--	---------

←第1問より

第2章 演習問題2(解答)

書籍対応頁 第 2 章 P 54

PL

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

PL_売上高

貸方

…

BA

単位

千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	BS_売掛金		8640,000	8740,000
5/31	実績	BS_売掛金		8840,000	8980,000
…略…					
12/31	実績	BS_売掛金		40,000	360,000

第 2 章 演習問題 2 - 2 P 55 ～ P 57

資金管理システム

第10期

月次実績_資金仕訳一覧

の エクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L列	O列	
システム	日付	伝票NO	借方科目NO	借方金額	貸方科目NO	貸方金額	摘 要
	NOは省略			千円	NOは省略		千円
資金管理システム	4/30	1	繰越資金	22,000	売上収入	22,000	前年度2月分売掛金回収
資金管理システム	5/31	1	繰越資金	33,000	売上収入	33,000	前年度3月分売掛金回収
資金管理システム	5/31	2	税金等支出	5,000	繰越資金	5,000	前年度未払消費税等の納付

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム

第10期

実績区分（4月・5月）

入力画面

外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_資金管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 2 章 P 55

資金_実績仕訳

4/30売上収入22,000千円の計上

単位

千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30	90資金_繰越資金	9122,000	92資金_売上収入	9322,000
	借方合計	9422,000	貸方合計	9522,000

資金_実績仕訳

5/31売上収入33,000千円の計上

単位

千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31	96資金_繰越資金	9733,000	98資金_売上収入	9933,000
	借方合計	10033,000	貸方合計	10133,000

資金_実績仕訳

5/31_税金等支出5,000千円計上

単位

千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31	102資金_税金等支出	1035,000	104資金_繰越資金	1055,000
	借方合計	1065,000	貸方合計	1075,000

第2章 演習問題2(解答)

書籍対応頁 P 56

		資金	実績元帳（4～12月）			
		予算会計システム	第10期	実績区分（12月）		
科 目	資金_繰越資金		借方	…	DA	
					単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方		貸方	残高
4/1	実績	前期繰越				108 95,000 ← 第1問より
4/30	実績	資金_売上収入	109 22,000			110 117,000
5/31	実績	資金_売上収入	111 33,000			112 150,000
5/31	実績	資金_税金等支出			113 5,000	114 145,000
…略…						
12/31	実績	資金_売上収入		44,000		453,000

書籍対応頁 P 57

		資金	実績元帳（4～12月）			
		予算会計システム	第10期	実績区分（12月）		
科 目	資金_売上収入		貸方	… DB		
				単位 千円		
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高	
4/1	実績	前期繰越				
4/30	実績	資金_繰越資金		115 22,000	116	22,000
5/31	実績	資金_繰越資金		117 33,000	118	55,000
…略…						
12/31	実績	資金_繰越資金			44,000	363,000

書籍対応頁 P 57

		資金	実績元帳（4～12月）		
		予算会計システム	第10期	実績区分（12月）	
科 目	資金_税金等支出		借方	…	DC
					単位 千円
日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
5/31	実績	資金_繰越資金	119 5,000		120 5,000
…略…					
12/31	実績				5,000

第2章 演習問題2(解答)

第 2 章 演習問題 2 - 3 P 58 ～ P 60

人事管理システム 第10期 月次実績_人員増減一覧
の エクセル出力が下記内容だった場合

システム	A列 日付		E列 借方科目NO	H列 借方数量	L 列 貸方科目NO	O列 貸方数量	摘 要
		NOは省略		人	NOは省略		人
人事管理システム	4/30		採用	2			4 月人員増加_採用
人事管理システム	5/31				退職	1	5 月人員減少_退職
人事管理システム	12/31		採用	1			12月人員増加_採用

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

入力画面 外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_人事管理システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	人員数（相手勘定：人員数の増加理由_採用）
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	人員数（相手勘定：人員数の減少理由_退職）
貸方	数値	O列	

書籍対応頁 第 2 章 P 58

KPI_実績仕訳		4/30_人員数の増加理由_採用2人の非会計数値の実績仕訳計上			
				単位	人
日付	借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量	
4/30	121 KPI_人員数	122 2	123 KPI_人員数の増加理由_採用	124	2
借方合計		125 2	貸方合計	126	2

資金_実績仕訳		5/31_人員数の減少理由_退職1人の非会計数値の実績仕訳計上			
				単位	人
日付	借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量	
5/31	127 KPI_人員数の減少理由_退職	128 1	129 KPI_人員数	130	1
借方合計		131 1	貸方合計	132	1

KPI_実績仕訳		12/31_人員数の増加理由_採用1人の非会計数値の実績仕訳計上			
				単位	人
日付	借方科目	借方数量	貸方科目	貸方数量	
12/31	133 KPI_人員数	134 1	135 KPI_人員数の増加理由_採用	136	1
借方合計		137 1	貸方合計	138	1

書籍対応頁 P 59

KPI（非会計） 実績元帳（4～12月）

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

科 目		KPI_人員数		借方		…		ED		単位		人	
	行区分	相手科目	借方		貸方						残高		
	実績	前期繰越							139				9
0	実績	KPI_人員数の増加理由_採用	140	2					141				11
1	実績	KPI_人員数の減少理由_退職			142	1	143						10
1	実績	KPI_人員数の増加理由_採用		1									11

第2章 演習問題2(解答)

書籍対応頁 P 60

KPI（非会計）

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科目

KPI_人員数の増加理由_採用

貸方

...

EE

単位

人

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_人員数		144	2 145
...略...					
12/31	実績	KPI_人員数		1	3

KPI（非会計）

実績元帳（4～12月）

予算会計システム

第10期

実績区分（12月）

科 目

KPI_人員数の減少理由_退職

借方

...

EF

単位

人

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
5/31	実績	KPI_人員数	146	1	147
...略...					
12/31	実績	KPI_人員数		0	1

第 2 章 演習問題 2 - 4 P 61 ～ P 63

販売管理システム 第10期 月次実績_販売数量一覧
の エクセル出力が下記内容だった場合

	A列		E列	H列	L 列	O列	
システム	日付		借方科目NO	借方数量	貸方科目NO	貸方数量	摘 要
			NOは省略 個		NOは省略 個		
販売管理システム	4/30		販売	40			4 月販売数量
販売管理システム	5/31		販売	40			5 月販売数量
販売管理システム	12/31		販売	40			12月販売数量

下記の予算会計システムの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 実績区分（12月）

入力画面 外部連携機能

第 2 章 P 46・47

貸借	項目_予算会計システム	取込元列_販売システム	変換マスタ
	日付	A列	
借方	科目NO	E列	販売数量（相手勘定：販売数量の増加理由_売上）
借方	数値	H列	
貸方	科目NO	L列	販売数量（相手勘定：販売数量の減少理由_キャンセル）
貸方	数値	O列	

第2章 演習問題2(解答)

書籍対応頁 第 2 章 P 61

KPI_実績仕訳		4月_販売数量の増加理由_売上上の非会計数値の実績仕訳計上									
								単位		個	
日付	借方科目		借方数量		貸方科目			貸方数量			
4/30	148	KPI_販売数量	149	40	150	KPI_販売数量の増加理由_売上		151	40		
	借方合計		152	40	貸方合計			153	40		

KPI_実績仕訳		5月_販売数量の増加理由_売上_の非会計数値の実績仕訳計上									
								単位	個		
日付	借方科目		借方数量		貸方科目		貸方数量				
5/31	154	KPI_販売数量	155	40	156	KPI_販売数量の増加理由_売上	157	40			
	借方合計		158	40	貸方合計		159	40			

書籍対応頁 P 62

KPI (非会計)

実績元帳 (4 ～12月)

予算会計システム

第10期

実績区分 (12月)

科 目

KPI_販売数量

借方

...

EA

単位

個

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	160	40	161 40
5/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	162	40	163 80
...略...					
12/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上		40	
					360

書籍対応頁 P 63

KPI (非会計)

実績元帳 (4～12月)

予算会計システム

第10期

実績区分 (12月)

科 目

KPI_販売数量の増加理由_売上

貸方

...

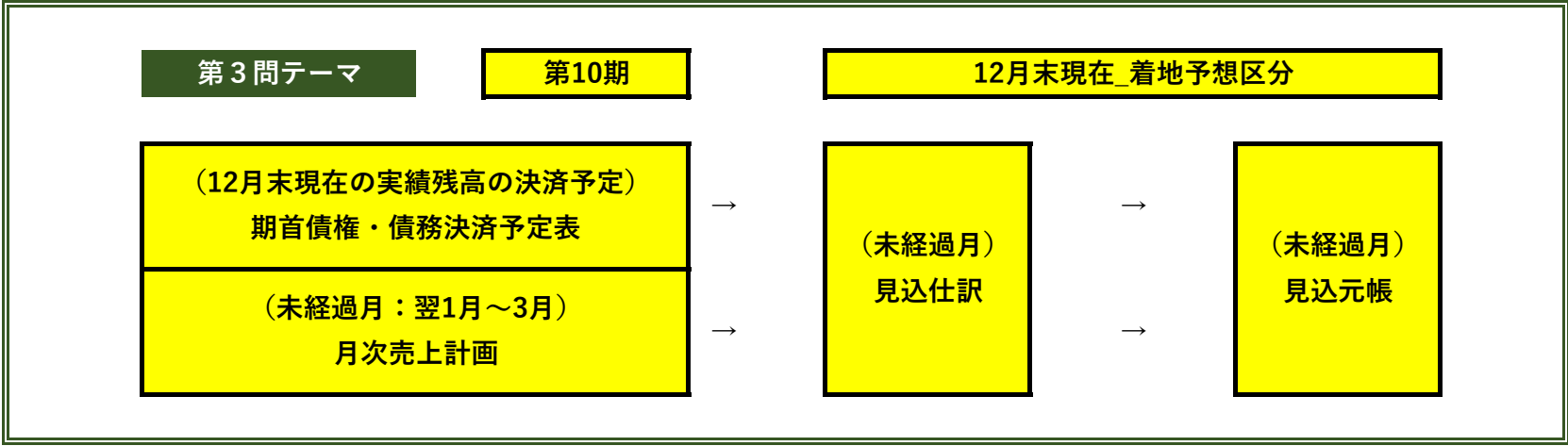
EB

単位

個

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_販売数量		164	40
5/31	実績	KPI_販売数量		166	40
...略...					
12/31	実績	KPI_販売数量			40
					360

第2章 演習問題3(解答)



第 2 章 演習問題 3 - 1 P 64 ~ P 66

下記の予算会計システムの入力画面と自動予算仕訳の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)
入力画面 期首債権・債務決済予定表 【未経過月】 翌 1 月～ 3 月

第 2 章 P 64 ~ P 66

決済条件 : 当月末締翌々月末振込入金 (2 カ月後入金)

NO	項 目	数量	翌 1 月		翌 2 月		翌 3 月
1	BS_売掛金		第 2 問実績元帳12月末残高 ↓				
2	月初残高… i	千円	1	88,000	4	44,000	
3	決済予定額… ii 注 1	千円	2	44,000	5	44,000	
4	月末残高… i - ii = iii	千円	3	44,000	6	0	

BS_売掛金の12月末現在の実績元帳の残高内訳は下記の通り。

11月発生売掛金 44,000 千円 12月発生売掛金 44,000 千円

注 1 下記の 見込仕訳登録 が NO 3 行に埋め込まれている。 単位 : 千円

BS_現金預金 ii / BS_売掛金 ii 資金_繰越資金 ii / 資金_売上収入 ii

書籍対応頁 第 2 章 P 66

BS_見込仕訳		11月発生売掛金の翌1月売掛金回収のBS_見込仕訳計上					
						単位	千円
日付		借方科目	借方金額		貸方科目	貸方金額	
7	翌1/31	8 BS_現金預金	9 44,000	10	BS_売掛金	11 44,000	
		借方合計	12 44,000			貸方合計	13 44,000

資金_見込仕訳		翌 1 月の売上収入の資金_見込仕訳計上					
						単位	千円
日付		借方科目	借方金額		貸方科目	貸方金額	
14	翌1/31	15 資金_繰越資金	16 44,000	17	資金_売上収入	18 44,000	
		借方合計	19 44,000			貸方合計	20 44,000

書籍対応頁 第 2 章 P 66

BS_見込仕訳		12月発生売掛金の翌2月売掛金回収の見込仕訳計上					
						単位	千円
日付		借方科目	借方金額		貸方科目	貸方金額	
21	翌2/28	22 BS_現金預金	23 44,000	24	BS_売掛金	25 44,000	
		借方合計	26 44,000			貸方合計	27 44,000

資金_見込仕訳		翌2月の売上収入の資金_見込仕訳計上					
						単位	千円
日付		借方科目	借方金額		貸方科目	貸方金額	
28	翌2/28	29 資金_繰越資金	30 44,000	31	資金_売上収入	32 44,000	
		借方合計	33 44,000			貸方合計	34 44,000

第2章 演習問題3(解答)

第 2 章 演習問題 3 - 2 P 67 ～ P 75

下記の予算会計システムの入力画面と自動予算仕訳の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

入力画面 月次売上計画 (未経過月) 【未経過月】翌1月～3月

第 2 章 P 67 ～ P 75

決済条件 : 当月末締翌々月末振込入金 (2ヵ月後入金)

NO		数量単位	翌1月 (見込)	翌2月 (見込)	翌3月 (見込)
1	平均販売単価 ・・・ i	千円	予 1,000 →見 900	予 1,000 →見 900	予 1,000 →見 900
2	販売数量 ・・・ ii 注1	個	予 40 →見 45	予 40 →見 50	予 40 →見 55
3	売上高 ・・・ i × ii = iii 注2	千円	予 40,000 →見 40,500	予 40,000 →見 45,000	予 40,000 →見 49,500
	人員数				
4	人員数_月初残高 ・・・ iv	人	予 11 →見 11	予 11 →見 11	予 11 →見 10
5	人員数_月次増加 (採用) ・・・ v 注3	人	予 0 →見 0	予 0 →見 0	予 1 →見 3
6	人員数_月次減少 (退職) ・・・ vi 注4	人	予 0 →見 0	予 0 →見 1	予 1 →見 2
7	人員数_月末残高 ・・・ iv + v - vi = vii	人	予 11 →見 11	予 11 →見 10	予 11 →見 11

注1 下記の 見込仕訳登録 が NO 2 行に埋め込まれている。 単位 : 個

非会計数値_販売数量 ii / 非会計数値_販売数量の増加理由_売上 ii

注2 下記の 見込仕訳登録 が NO 3 行に埋め込まれている。 単位 : 千円

BS_売掛金 iii + iii ´ = iii´´ / PL_売上高 iii
BS_未払消費税等 iii × 10% = iii ´ iii ´

決済条件 2月後決済

注3 下記の 見込仕訳登録 が NO 5 行に埋め込まれている。 単位 : 人

非会計数値_人員数 v / 非会計数値_人員数の増加理由_採用 v

注4 下記の 見込仕訳登録 が NO 6 行に埋め込まれている。 単位 : 人

非会計数値_人員数の減少理由_退職 vi / 非会計数値_人員数 vi

第2章 演習問題3(解答)

注1 第 2 章 P 69

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌1月分販売数量45個計上）							
				単位		個			
日付		借方科目		借方数量		貸方科目		貸方数量	
35	翌1/31	36	KPI_販売数量	37	45	38	KPI_販売数量の増加理由_売上	39	45
		借方合計		40	45	貸方合計		41	45

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌2月分販売数量50個計上）							
					単位		個		
日付		借方科目		借方数量		貸方科目		貸方数量	
42	翌2/28	43	KPI_販売数量	44	50	45	KPI_販売数量の増加理由_売上	46	50
		借方合計		47	50	貸方合計		48	50

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌3月分販売数量55個計上）							
					単位		個		
日付		借方科目		借方数量		貸方科目		貸方数量	
49	翌3/31	50	KPI_販売数量	51	55	52	KPI_販売数量の増加理由_売上	53	55
		借方合計		54	55	貸方合計		55	55

注2 書籍対応頁 第 2 章 P 70

BSPL_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、見込仕訳の自動計上（翌1月分売上計上）							
						単位		千円	
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
56	翌1/31	57	BS_売掛金	58	44,550	59	PL_売上高	60	40,500
						61	BS_未払消費税等	62	4,050
		借方合計		63	44,550	貸方合計		64	44,550

書籍対応頁 第 2 章 P 71

BS_見込仕訳		翌1月の見込仕訳の売掛金発生額（決済条件：2ヵ月後入金）の売掛金回収見込仕訳の自動計上							
					単位		千円		
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
65	翌3/31	66	BS_現金預金	67	44,550	68	BS_売掛金	69	44,550
		借方合計		70	44,550	貸方合計		71	44,550

書籍対応頁 第 2 章 P 71

資金_見込仕訳		翌1月の見込仕訳の売掛金発生額（決済条件：2ヵ月後入金）の売上収入見込仕訳の自動計上							
				単位		千円			
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
72	翌3/31	73	資金_繰越資金	74	44,550	75	資金_売上収入	76	44,550
		借方合計		77	44,550	貸方合計		78	44,550

書籍対応頁 第 2 章 P 70

BSPL_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、見込仕訳の自動計上（翌2月分売上計上）							
						単位		千円	
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額	
79	翌2/28	80	BS_売掛金	81	49,500	82	PL_売上高	83	45,000
						84	BS_未払消費税等	85	4,500
		借方合計		86	49,500	貸方合計		87	49,500

2月発生の売掛金発生額（見込値）は、決済条件：2ヵ月後の売掛金回収は次年度の4月になるので、第10期の見込仕訳の売掛金回収は発生しない。

第2章 演習問題3(解答)

書籍対応頁 第 2 章 P 70

BSPL_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、見込仕訳の自動計上（翌3月分売上計上）					
				単位		千円	
日付		借方科目	借方金額		貸方科目	貸方金額	
88	翌3/31	89 BS_売掛金	90 54,450	91	PL_売上高	92 49,500	
				93	BS_未払消費税等	94 4,950	
		借方合計	95 54,450		貸方合計	96 54,450	

3月発生の売掛金発生額（見込値）は、決済条件：2カ月後の売掛金回収は次年度の5月になるので、第10期の見込仕訳の売掛金回収は発生しない。

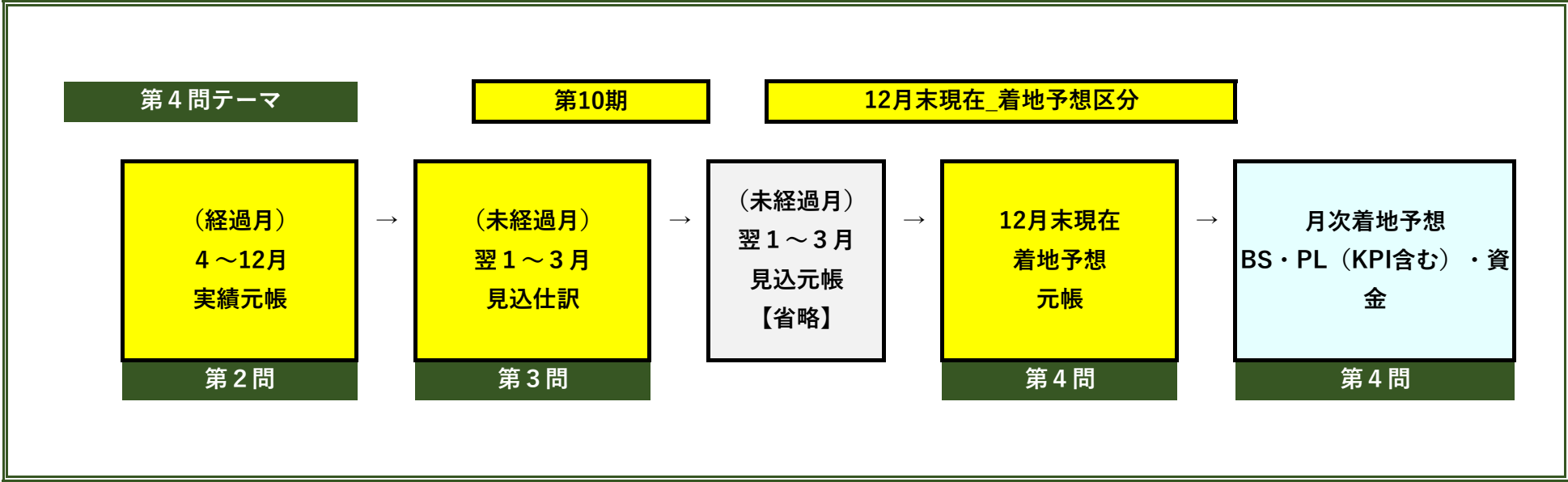
注3注4 書籍対応頁 第 2 章 P 74

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌3月分人員採用計上）					
				単位		人	
日付		借方科目	借方数量		貸方科目	貸方数量	
97	翌3/31	98 KPI_人員数	99 3	100	KPI_人員数の増加理由_採用	101 3	
		借方合計	102 3		貸方合計	103 3	

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌2月分人員1名退職計上）					
				単位		人	
日付		借方科目	借方数量		貸方科目	貸方数量	
104	翌2/28	105 KPI_人員数の減少理由_退職	106 1	107	KPI_人員数	108 1	
		借方合計	109 1		貸方合計	110 1	

KPI_見込仕訳		月次売上計画（未経過月）より、KPI見込仕訳の自動計上（翌3月分人員2名退職計上）					
				単位		人	
日付		借方科目	借方金額		貸方科目	貸方金額	
111	翌3/31	112 KPI_人員数の減少理由_退職	113 2	114	KPI_人員数	115 2	
		借方合計	116 2		貸方合計	117 2	

第2章 演習問題4(解答)



第 2 章 演習問題 4 - 1 P 76 ～ P 93

第 2 問の実績元帳（経過月）と第 3 問の見込仕訳（未経過月）より着地予想元帳と月次着地予想FSの空欄に入力して下さい。
解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 77

BS 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科 目		BS_現金預金		借方		…	AA		単位	千円	
日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高				
4/1	実績	前期繰越					1	95,000 ← 第1問より			
4/30	実績	BS_売掛金	2	22,000			3	117,000			
5/31	実績	BS_売掛金	4	33,000			5	150,000			
6/30	実績	BS_未払消費税等			6	5,000	7	145,000			
…略…											
12/31	実績	BS_売掛金		44,000				453,000			
翌1/31	見込	BS_売掛金	8	44,000			9	497,000			
翌2/28	見込	BS_売掛金	10	44,000			11	541,000			
翌3/31	見込	BS_売掛金	12	44,550			13	585,550			

書籍対応頁 P 78

BS 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科 目		BS_売掛金		借方		…	AB		単位	千円
日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高			
4/1	実績	前期繰越					14	55,000 ← 第1問より		
4/30	実績	諸口(売上高等)	15	44,000			16	99,000		
4/30	実績	BS_現金預金			17	22,000	18	77,000		
5/31	実績	諸口(売上高等)	19	44,000			20	121,000		
5/31	実績	BS_現金預金			21	33,000	22	88,000		
…略…										
12/31	実績	BS_現金預金				44,000		88,000		
翌1/31	見込	BS_現金預金			23	44,000	24	44,000		
翌1/31	見込	諸口(売上高等)	25	44,550			26	88,550		
翌2/28	見込	BS_現金預金			27	44,000	28	44,550		
翌2/28	見込	諸口(売上高等)	29	49,500			30	94,050		
翌3/31	見込	BS_現金預金			31	44,550	32	49,500		
翌3/31	見込	諸口(売上高等)	33	54,450			34	103,950		

第2章 演習問題4(解答)

書籍対応頁 P 79

BS 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

科目 BS_未払消費税等 貸方 ... AD

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			35 5,000
4/30	実績	BS_売掛金		36 4,000	37 9,000
5/31	実績	BS_売掛金		38 4,000	39 13,000
5/31	実績	BS_現金預金	40 5,000		41 8,000

← 第 1 問より

…略…

12/31	実績	BS_売掛金		4,000	36,000
翌1/31	見込	BS_売掛金		42 4,050	43 40,050
翌2/28	見込	BS_売掛金		44 4,500	45 44,550
翌3/31	見込	BS_売掛金		46 4,950	47 49,500

書籍対応頁 P 80

BS 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

科目 BS_資本金 貸方 ... AF

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			48 100,000

← 第 1 問より

書籍対応頁 第 2 章 P 81

BSPL_見込仕訳 翌 1 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替							
						単位	千円
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額
49 翌1/31	50	PL_売上高	51 40,500	52	PL_月次純利益	53	40,500
	54	PL_月次純利益	55 40,500	56	BS_繰越利益剰余金	57	40,500
	借方合計		58 81,000	貸方合計		59	81,000

書籍対応頁 第 2 章 P 82

BSPL_実績仕訳 翌 2 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替							
						単位	千円
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額
60 翌2/28	61	PL_売上高	62 45,000	63	PL_月次純利益	64	45,000
	65	PL_月次純利益	66 45,000	67	BS_繰越利益剰余金	68	45,000
	借方合計		69 90,000	貸方合計		70	90,000

書籍対応頁 第 2 章 P 82

BSPL_実績仕訳 翌 3 月売上高→月次純利益を繰越利益剰余金へ振替							
						単位	千円
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額
71 翌3/31	72	PL_売上高	73 49,500	74	PL_月次純利益	75	49,500
	76	PL_月次純利益	77 49,500	78	BS_繰越利益剰余金	79	49,500
	借方合計		80 99,000	貸方合計		81	99,000

第2章 演習問題4(解答)

書籍対応頁 第 2 章 P 81

B S 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科 目 BS_繰越利益剰余金 貸方 … AG

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			82 45,000
4/30	実績	PL_月次純利益		83 40,000	84 85,000
5/31	実績	PL_月次純利益		85 40,000	86 125,000

← 第 1 問より

…略…

12/31	実績	PL_月次純利益			40,000		405,000
翌1/31	見込	PL_月次純利益		87	40,500	88	445,500
翌2/28	見込	PL_月次純利益		89	45,000	90	490,500
翌3/31	見込	PL_月次純利益		91	49,500	92	540,000

上記のBS_着地予想元帳より、月次着地予想BSの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 83

B S 12月末現在_着地予想BS

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

BS着地予想元帳より自動転記

単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込【着地見込】	
	4～12月		1月		2月		3月	
現金預金	93	453,000	94	497,000	95	541,000	96	585,550
売掛金	97	88,000	98	88,550	99	94,050	100	103,950
資産合計	101	541,000	102	585,550	103	635,050	104	689,500
未払消費税等	105	36,000	106	40,050	107	44,550	108	49,500
負債合計	109	36,000	110	40,050	111	44,550	112	49,500
資本金	113	100,000	114	100,000	115	100,000	116	100,000
繰越利益剰余金	117	405,000	118	445,500	119	490,500	120	540,000
純資産合計	121	505,000	122	545,500	123	590,500	124	640,000
負債及び純資産合計	125	541,000	126	585,550	127	635,050	128	689,500

↑
通期実績BSとみなす

書籍対応頁 第 2 章 P 85

P L 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

科 目 PL_売上高 貸方 … BA

単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	BS_売掛金		129 40,000	130 40,000
5/31	実績	BS_売掛金		131 40,000	132 80,000

…略…

12/31	実績	BS_売掛金			40,000		360,000
翌1/31	見込	BS_売掛金		133	40,500	134	400,500
翌2/28	見込	BS_売掛金		135	45,000	136	445,500
翌3/31	見込	BS_売掛金		137	49,500	138	495,000

第2章 演習問題4(解答)

書籍対応頁 P 86

KPI（非会計）

着地予想元帳

予算会計システム

第10期

着地予想区分（12月末現在）

科 目

KPI_販売数量

借方

…

EA

単位

個

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	13940		14040
5/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上	14140		14280

…略…

12/31	実績	KPI_販売数量の増加理由_売上		40		360
翌1/31	見込	KPI_販売数量の増加理由_売上	143	45	144	405
翌2/28	見込	KPI_販売数量の増加理由_売上	145	50	146	455
翌3/31	見込	KPI_販売数量の増加理由_売上	147	55	148	510

KPI_販売数量の増加理由_売上（貸方）の着地予想元帳は省略。

書籍対応頁 P 87

KPI（非会計）

着地予想元帳

予算会計システム

第10期

着地予想区分（12月末現在）

科 目

KPI_人員数

借方

…

ED

単位

人

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			1499
4/30	実績	KPI_人員数の増加理由_採用	1502		15111
5/31	実績	KPI_人員数の減少理由_退職		1521	15310

…略…

12/31	実績	KPI_人員数の増加理由_採用		1		11
翌2/28	見込	KPI_人員数の減少理由_退職		154	1	155
翌3/31	見込	KPI_人員数の増加理由_採用	156	3		157
翌3/31	見込	KPI_人員数の減少理由_退職		158	2	159

←第1問より

上記のPL_着地予想元帳及びKPI_着地予想元帳より、月次着地予想PL（KPI含む）の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 88

P L

KPI（非会計）

12月末現在_着地予想PL（非会計数値含む）

予算会計システム

第10期

着地予想区分（12月末現在）

PL着地予想元帳及びKPI_着地予想元帳より自動転記

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上高（千円）	160	360,000	161	40,500	162	45,000	163	49,500	164	495,000
販売数量（個）	165	360	166	45	167	50	168	55	169	510
平均販売単価（千円）	170	1,000	171	900	172	900	173	900		970.588
※縦計算										
当期純利益（千円）	174	360,000	175	40,500	176	45,000	177	49,500	178	495,000
人員数（人）	179	11	180	11	181	10	182	11		11
一人当たり売上高（千円）	183	32,727	184	3,682	185	4,500	186	4,500		45,000

一人売上高は便宜上、期間の末日の人員数で計算する。

通期実績PLとみなす
KPI含む

第2章 演習問題4(解答)

書籍対応頁 P 90

資金 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

科目 資金_繰越資金 借方 ... DA 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高	
4/1	実績	前期繰越					187	95,000
4/30	実績	資金_売上収入	188	22,000			189	117,000
5/31	実績	資金_売上収入	190	33,000			191	150,000
6/30	実績	資金_税金等支出			192	5,000	193	145,000

←第1問より

…略…

12/31	実績	資金_売上収入		44,000				453,000
翌1/31	見込	資金_売上収入	194	44,000			195	497,000
翌2/28	見込	資金_売上収入	196	44,000			197	541,000
翌3/31	見込	資金_売上収入	198	44,550			199	585,550

書籍対応頁 P 91

資金 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

科目 資金_売上収入 貸方 ... DB 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高	
4/1	実績	前期繰越						
4/30	実績	資金_繰越資金			200	22,000	201	22,000
5/31	実績	資金_繰越資金			202	33,000	203	55,000

…略…

12/31	実績	資金_繰越資金				44,000		363,000
翌1/31	見込	資金_繰越資金			204	44,000	205	407,000
翌2/28	見込	資金_繰越資金			206	44,000	207	451,000
翌3/31	見込	資金_繰越資金			208	44,550	209	495,550

書籍対応頁 P 92

資金 着地予想元帳

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

科目 資金_税金等支出 借方 ... DC 単位 千円

日付	行区分	相手科目	借方		貸方		残高	
4/1	実績	前期繰越						
5/31	実績	資金_繰越資金	210	5,000			211	5,000

…略…

12/31	実績							5,000
-------	----	--	--	--	--	--	--	-------

上記の資金_着地予想元帳より、月次着地予想_資金計画の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

第2章 演習問題4(解答)

書籍対応頁 P 93

資金 12月末現在 着地予想 資金計画

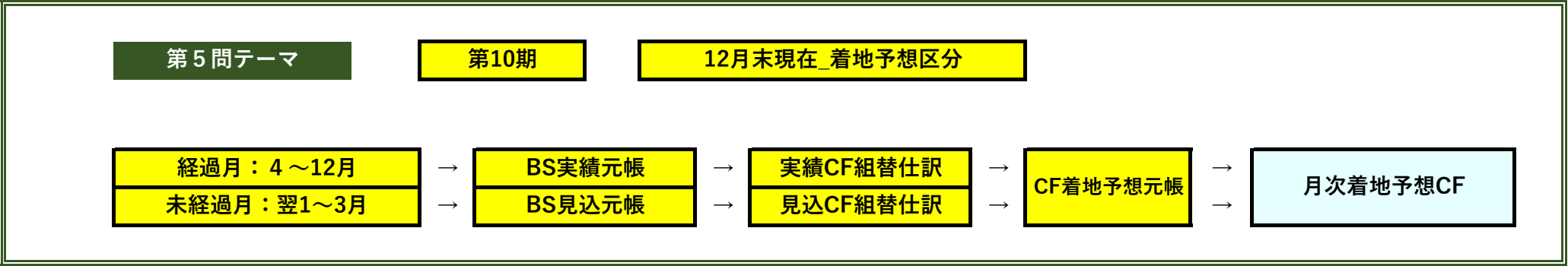
予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

資金 着地予想元帳より自動転記 単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上収入	212	363,000	213	44,000	214	44,000	215	44,550	216	495,550
税金等支出	217	5,000							218	5,000
資金収支	219	358,000	222	44,000	225	44,000	228	44,550	231	490,550
月初資金残高	220	95,000	223	453,000	226	497,000	229	541,000	232	95,000
月末資金残高	221	453,000	224	497,000	227	541,000	230	585,550	233	585,550

↑
通期実績資金収支
とみなす

第2章 演習問題5(解答)



第4問のBS_着地予想元帳の月次増減差額を基礎としてCF科目組替仕訳を設定し、CF_着地予想元帳へ自動転記し、さらに月次着地予想CFへ自動転記するプロセスの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 第 2 章 P 95 CF科目 CF_税引前当期純利益

CF組替_実績仕訳	4月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。									
CF科目は貸方固定					単位		千円			
日付	借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額			
4/30	1	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）	2	40,000	3	CF_税引前当期純利益	4	40,000		
	借方合計		5	40,000	貸方合計		6	40,000		

書籍対応頁 第2章 P96

CF組替_実績仕訳		5月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。									
CF科目は貸方固定								単位		千円	
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額			
5/31		7	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）	8	40,000	9	CF_税引前当期純利益	10	40,000		
		借方合計		11	40,000	貸方合計		12	40,000		

・・・6月～12月のCF組替_実績仕訳は省略・・・

書籍対応頁 第2章 P96

CF組替_見込仕訳		翌1月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。										
CF科目は貸方固定					単位		千円					
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額				
翌1/31		13	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）	14	40,500	15	CF_税引前当期純利益	16	40,500			
		借方合計		17	40,500	貸方合計		18	40,500			

書籍対応頁 第2章 P97

CF組替_見込仕訳		翌2月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。									
CF科目は貸方固定						単位		千円			
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額			
翌2/28		19	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）		20	45,000	21	CF_税引前当期純利益		22	45,000
			借方合計		23	45,000	貸方合計		24	45,000	

書籍対応頁 第2章 P97

CF組替_見込仕訳		翌3月のBS_繰越利益剰余金増減差額をCF_税引前当期純利益へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。									
CF科目は貸方固定								単位		千円	
日付		借方科目		借方金額		貸方科目		貸方金額			
翌3/31		25	±BS_繰越利益剰余金（増減差額）	26	49,500	27	CF_税引前当期純利益	28	49,500		
		借方合計		29	49,500	貸方合計		30	49,500		

経過月：CF組替_実績仕訳と未経過月：CF組替_見込仕訳のCF科目をCF_着地予想元帳へ転記する。

第2章 演習問題5(解答)

書籍対応頁P98

CF着地予想元帳

予算会計システム第10期着地予想区分 (12月末現在)

科目CF_税引前当期純利益貸方...CA

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_繰越利益剰余金 (増減差額)		3140,000	3240,000
5/31	実績	±BS_繰越利益剰余金 (増減差額)		3340,000	3480,000
...略...					
12/31	実績	±BS_繰越利益剰余金 (増減差額)		40,000	360,000
翌1/31	見込	±BS_繰越利益剰余金 (増減差額)		3540,500	36400,500
翌2/28	見込	±BS_繰越利益剰余金 (増減差額)		3745,000	38445,500
翌3/31	見込	±BS_繰越利益剰余金 (増減差額)		3949,500	40495,000

書籍対応頁第2章P99・100

CF科目CF_売上債権の増減額

CF組替_実績仕訳4月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30			41±BS_売掛金 (増減差額)	4222,000
			45CF_売上債権の増減額	46△22,000
	借方合計	430	貸方合計	440

書籍対応頁第2章P100

CF組替_実績仕訳5月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31			47±BS_売掛金 (増減差額)	4811,000
			51CF_売上債権の増減額	52△11,000
	借方合計	490	貸方合計	500

・・・6月～12月のCF組替_実績仕訳は省略・・・

書籍対応頁第2章P101

CF組替_見込仕訳翌1月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌1/31			53±BS_売掛金 (増減差額)	54550
			57CF_売上債権の増減額	58△550
	借方合計	550	貸方合計	560

書籍対応頁第2章P102

CF組替_見込仕訳翌2月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌2/28			59±BS_売掛金 (増減差額)	605,500
			63CF_売上債権の増減額	64△5,500
	借方合計	610	貸方合計	620

書籍対応頁第2章P102

CF組替_見込仕訳翌3月のBS_売掛金増減差額をCF_売上債権の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌3/31			65±BS_売掛金 (増減差額)	669,900
			69CF_売上債権の増減額	70△9,900
	借方合計	670	貸方合計	680

経過月：CF組替_実績仕訳と未経過月：CF組替_見込仕訳のCF科目をCF_着地予想元帳へ転記する。

第2章 演習問題5(解答)

書籍対応頁P103

CF着地予想元帳

予算会計システム第10期着地予想区分（12月末現在）

科目CF_売上債権の増減額貸方...CB

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_売掛金（増減差額）		71△ 22,000	72△ 22,000
5/31	実績	±BS_売掛金（増減差額）		73△ 11,000	74△ 33,000
…略…					
12/31	実績	±BS_売掛金（増減差額）		略	△ 33,000
翌1/31	見込	±BS_売掛金（増減差額）		75△ 550	76△ 33,550
翌2/28	見込	±BS_売掛金（増減差額）		77△ 5,500	78△ 39,050
翌3/31	見込	±BS_売掛金（増減差額）		79△ 9,900	80△ 48,950

書籍対応頁第2章P104・105CF科目CF_未払消費税等の増減額

CF組替_実績仕訳4月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
4/30	81±BS_未払消費税等（増減差額）	824,000	83CF_未払消費税等の増減額	844,000
	借方合計	854,000	貸方合計	864,000

書籍対応頁第2章P105

CF組替_実績仕訳5月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_実績仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
5/31	87±BS_未払消費税等（増減差額）	88△ 1,000	89CF_未払消費税等の増減額	90△ 1,000
	借方合計	91△ 1,000	貸方合計	92△ 1,000

・・・6月～12月のCF組替_実績仕訳は省略・・・

書籍対応頁第2章P106

CF組替_見込仕訳翌1月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌1/31	93BS_未払消費税等	944,050	95CF_未払消費税等の増減額	964,050
	借方合計	974,050	貸方合計	984,050

書籍対応頁第2章P106

CF組替_見込仕訳翌2月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌2/28	99±BS_未払消費税等（増減差額）	1004,500	101CF_未払消費税等の増減額	1024,500
	借方合計	1034,500	貸方合計	1044,500

書籍対応頁第2章P107

CF組替_見込仕訳翌3月のBS_未払消費税等増減差額をCF_未払消費税等の増減額へ組み替えるCF組替_見込仕訳を計上する。

CF科目は貸方固定単位千円

日付	借方科目	借方金額	貸方科目	貸方金額
翌3/31	105±BS_未払消費税等（増減差額）	1064,950	107CF_未払消費税等の増減額	1084,950
	借方合計	1094,950	貸方合計	1104,950

経過月：CF組替_実績仕訳と未経過月：CF組替_見込仕訳のCF科目をCF_着地予想元帳へ転記する。

第2章 演習問題5(解答)

書籍対応頁P108

CF着地予想元帳

予算会計システム第10期着地予想区分 (12月末現在)

科目CF_未払消費税等の増減額貸方...CC

CF科目は貸方固定単位千円

日付	行区分	相手科目	借方	貸方	残高
4/1	実績	前期繰越			
4/30	実績	±BS_未払消費税等 (増減差額)		1114,000	1124,000
5/31	実績	±BS_未払消費税等 (増減差額)		113△ 1,000	1143,000
...略...					
12/31	実績	±BS_未払消費税等 (増減差額)		4,000	31,000
翌1/31	見込	±BS_未払消費税等 (増減差額)		1154,050	11635,050
翌2/28	見込	±BS_未払消費税等 (増減差額)		1174,500	11839,550
翌3/31	見込	±BS_未払消費税等 (増減差額)		1194,950	12044,500

上記のCF_着地予想元帳より、月次着地予想CFの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。
便宜上、「0円」も「0千円」と表示して下さい。

書籍対応頁P109

CF12月末現在_着地予想CF

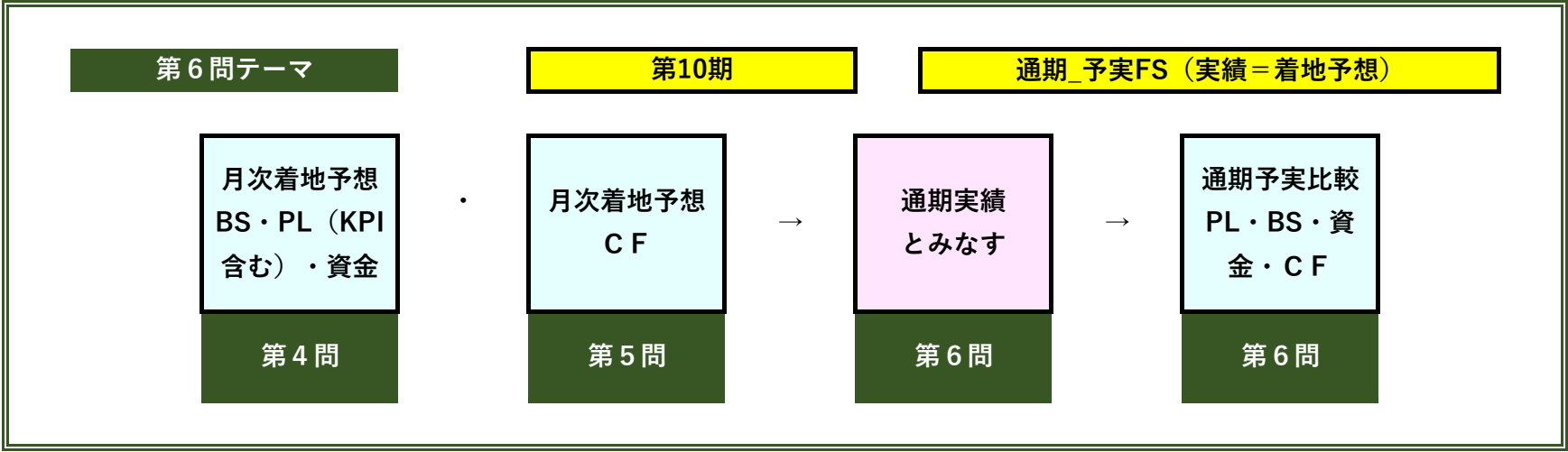
予算会計システム第10期着地予想区分 (12月末現在)

CF着地予想元帳より自動転記単位千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
税引前当期純利益	121	360,000	122	40,500	123	45,000	124	49,500	125	495,000
売上債権の増減額	126	△ 33,000	127	△ 550	128	△ 5,500	129	△ 9,900	130	△ 48,950
未払消費税等の増減額	131	31,000	132	4,050	133	4,500	134	4,950	135	44,500
営業活動によるCF	136	358,000	137	44,000	138	44,000	139	44,550	140	490,550
投資活動によるCF		0		0		0		0		0
財務活動によるCF		0		0		0		0		0
現金及び現金同等物の増減額	141	358,000	144	44,000	147	44,000	150	44,550	153	490,550
現金及び現金同等物の期首残高	142	95,000	145	453,000	148	497,000	151	541,000	154	95,000
現金及び現金同等物の期末残高	143	453,000	146	497,000	149	541,000	152	585,550	155	585,550

↑
通期実績CFとみなす

第2章 演習問題6(解答)



第 2 章 演習問題 6 – 1 P 111 ～ P 125

第 4 問の着地予想PL・BS・資金と第 5 問の着地予想CFを通期の実績とみなし、通期予実比較FSの空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

月次着地予想PL（KPI含む）より、通期予実比較PL（KPI含む）の空欄に記入して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 88

PL KPI（非会計） 12月末現在_着地予想PL（非会計数値含む）

予算会計システム 第10期 着地予想区分（12月末現在）

PL着地予想元帳及びKPI_着地予想元帳より自動転記 第 4 問より抜粋

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上高（千円）	160	360,000	161	40,500	162	45,000	163	49,500	164	495,000
販売数量（個）	165	360	166	45	167	50	168	55	169	510
平均販売単価（千円）	170	1,000	171	900	172	900	173	900		970.588
当期純利益（千円）	174	360,000	175	40,500	176	45,000	177	49,500	178	495,000
人員数（人）	179	11	180	11	181	10	182	11		11
一人当たり売上高（千円）	183	32,727	184	3,682	185	4,500	186	4,500		45,000

一人売上高は便宜上、期間の末日の人員数で計算する。

通期実績PLとみなす
KPI含む

書籍対応頁 P 112

PL KPI（非会計） 予算実績（12月末着地予想）比較PL（非会計数値含む）

予算会計システム 第10期 通期予実比較PL(KPI含む) 単位 千円

科目	予算		着地見込＝実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
売上高（千円）		505,000	1	495,000	2	△ 10,000	略	略
販売数量（個）		505	3	510	4	5	略	略
平均販売単価（千円）		1,000	5	970.588	6	-29.412	略	略
当期純利益（千円）		505,000	7	495,000	8	△ 10,000	略	略
人員数（人）		12	9	11	10	△ 1	略	略
一人当たり売上高（千円）		42,083	11	45,000	12	2,917	略	略

書籍の設例では12月末の着地予想_PL等と翌 2 月末着地予想_PL等がイコールと仮定している。
BS型KPI科目である「人員数」については、
第 3 章の第11期の月次予算作成において、期首残高登録され、KPI_予算元帳の前期繰越に転記される。

第2章 演習問題6(解答)

月次着地予想BSより、通期予実比較BSの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 83

B S 12月末現在_着地予想BS

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

BS着地予想元帳より自動転記 第4問より抜粋 単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込【着地見込】	
	4～12月		1月		2月		3月	
現金預金	93	453,000	94	497,000	95	541,000	96	585,550
売掛金	97	88,000	98	88,550	99	94,050	100	103,950
資産合計	101	541,000	102	585,550	103	635,050	104	689,500
未払消費税等	105	36,000	106	40,050	107	44,550	108	49,500
負債合計	109	36,000	110	40,050	111	44,550	112	49,500
資本金	113	100,000	114	100,000	115	100,000	116	100,000
繰越利益剰余金	117	405,000	118	445,500	119	490,500	120	540,000
純資産合計	121	505,000	122	545,500	123	590,500	124	640,000
負債及び純資産合計	125	541,000	126	585,550	127	635,050	128	689,500

通期実績BSとみなす

書籍対応頁 P 115

B S 予算実績 (12月末着地予想) 比較BS

予算会計システム 第10期 通期予実比較B S 単位 千円

科目	予算		着地見込＝実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
現金預金		614,500	13	585,550	14	△ 28,950	略	略
売掛金		88,000	15	103,950	16	15,950	略	略
資産合計		702,500	17	689,500	18	△ 13,000	略	略
未払消費税等		50,500	19	49,500	20	△ 1,000	略	略
負債合計		50,500	21	49,500	22	△ 1,000	略	略
資本金		100,000	23	100,000	24	0	略	略
繰越利益剰余金		552,000	25	540,000	26	△ 12,000	略	略
純資産合計		652,000	27	640,000	28	△ 12,000	略	略
負債及び純資産合計		702,500	29	689,500	30	△ 13,000	略	略

書籍の設例では12月末着地予想BSと翌2月末着地予想BSがイコールと仮定している。
第3章の第11期の月次予算作成において、期首残高登録され、BS_予算元帳の前期繰越に転記される。
また、売掛金・未払消費税等の金額は、期首債権債務決済予定表の期首残高となる。

第2章 演習問題6(解答)

月次着地予想_資金計画より、通期予実比較_資金収支の空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 93

資金 12月末現在_着地予想_資金計画

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

資金_着地予想元帳より自動転記 第 4 問より 単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
売上収入	212	363,000	213	44,000	214	44,000	215	44,550	216	495,550
税金等支出	217	5,000							218	5,000
資金収支	219	358,000	222	44,000	225	44,000	228	44,550	231	490,550
月初資金残高	220	95,000	223	453,000	226	497,000	229	541,000	232	95,000
月末資金残高	221	453,000	224	497,000	227	541,000	230	585,550	233	585,550

通期実績資金収支
とみなす

書籍対応頁 P 123

資金 予算実績 (12月末着地予想) 比較資金収支

予算会計システム 第10期 通期予実比較_資金収支 単位 千円

科目	予算		着地見込＝実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
売上収入		523,050	31	495,550	32	△ 27,500	略	略
税金等支出		5,450	33	5,000	34	△ 450	略	略
資金収支		517,600	35	490,550	36	△ 27,050	略	略
月初資金残高		96,900	37	95,000	38	△ 1,900	略	略
月末資金残高		614,500	39	585,550	40	△ 28,950	略	略

書籍の設例では12月末の着地予想_資金計画と翌 2 月末着地予想_資金計画がイコールと仮定している。
BS型資金科目である「繰越資金」については、
第 3 章の第11期の月次予算作成において、期首残高登録され、資金_予算元帳の前期繰越に転記される。

第2章 演習問題6(解答)

月次着地予想CFより、通期予実比較_CFの空欄に入力して下さい。解答は書籍をご確認下さい。

書籍対応頁 P 109

C F 12月末現在_着地予想CF

予算会計システム 第10期 着地予想区分 (12月末現在)

CF着地予想元帳より自動転記 第5問より 単位 千円

科目	実績		見込		見込		見込		着地見込	
	4～12月		1月		2月		3月		通期累計	
税引前当期純利益	121	360,000	122	40,500	123	45,000	124	49,500	125	495,000
売上債権の増減額	126	△ 33,000	127	△ 550	128	△ 5,500	129	△ 9,900	130	△ 48,950
未払消費税等の増減額	131	31,000	132	4,050	133	4,500	134	4,950	135	44,500
営業活動によるCF	136	358,000	137	44,000	138	44,000	139	44,550	140	490,550
投資活動によるCF	0		0		0		0		0	
財務活動によるCF	0		0		0		0		0	
現金及び現金同等物の増減額	141	358,000	144	44,000	147	44,000	150	44,550	153	490,550
現金及び現金同等物の期首残高	142	95,000	145	453,000	148	497,000	151	541,000	154	95,000
現金及び現金同等物の期末残高	143	453,000	146	497,000	149	541,000	152	585,550	155	585,550

↑
通期実績CFとみなす

書籍対応頁 P 120

C F 予算実績 (12月末着地予想) 比較CF

予算会計システム 第10期 通期予実比較CF 単位 千円

科目	予算		着地見込 = 実績		予実差異		原因	対応策
	通期累計		通期累計		通期累計		通期	通期
税引前当期純利益		505,000	41	495,000	42	△ 10,000	略	略
売上債権の増減額		△ 32,450	43	△ 48,950	44	△ 16,500	略	略
未払消費税等の増減額		45,050	45	44,500	46	△ 550	略	略
営業活動によるCF		517,600	47	490,550	48	△ 27,050	略	略
投資活動によるCF	0		0		0		略	略
財務活動によるCF	0		0		0		略	略
現金及び現金同等物の増減額		517,600	49	490,550	50	△ 27,050	略	略
現金及び現金同等物の期首残高		96,900	51	95,000	52	△ 1,900	略	略
現金及び現金同等物の期末残高		614,500	53	585,550	54	△ 28,950	略	略